

作成日: 2017年12月13日

# 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称: 日農ヒエクリンバサグラン粒剤

会社名: 日本農薬株式会社  
 住所: 〒104-8386 東京都中央区京橋 1丁目 19番 8号 京橋OMビル  
 担当部門: 環境安全部  
 TEL. 03-6361-1426, FAX. 03-6361-1451  
 e-mail: kankyouanzen@nichino.co.jp

緊急連絡電話番号: (平日) 03-6361-1426 (環境安全部)  
 (休日、夜間) 04-2929-8961 (ALSOK)

推奨用途及び使用上の制限: 農薬(除草剤)、農薬登録の範囲外の使用は不可

SDS番号: 527-45(M17-41)

## 2. 危険有害性の要約

### GHS分類

物理化学的危険性	自己発熱性化学品	区分外
	自然発火性固体	区分外
	可燃性固体	区分外
	水反応可燃性化学品	区分外
健康有害性	急性毒性(経口)	区分外
	急性毒性(経皮)	区分外
	皮膚腐食性及び皮膚刺激性	区分外
	眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分外
	皮膚感作性	区分外
環境有害性	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分3(麻酔作用)
	水生環境有害性(急性)	区分外
	水生環境有害性(長期間)	区分外

上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

### GHSラベル要素

#### 絵表示



注意喚起語: 警告  
 危険有害性情報: 呼吸器への刺激のおそれ、または、眠気やめまいのおそれ

#### 注意書き

##### 【安全対策】

- 粉じんの吸入を避けること。
- 屋外または換気の良い場所で使用すること。

##### 【応急措置】

- 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。気分が悪い時は、医師の診断を受ける。

**【保管】**

- 容器を密閉して換気の良い場所で施錠して保管すること。

**【廃棄】**

- 内容物、容器を法、条例等に従って安全に処理する。または都道府県知事等の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託して適切に処理する。

他の危険有害性：特に無し。

**3. 組成及び成分情報**

化学物質・混合物の区分：混合物

有効成分化学名(一般名)：

- 1)メチル=2-(4,6-ジメトキシピリミジン-2-イルオキシ)-6-(1-メトキシイミノエチル)ベンゾエート  
(一般名 ピリミノバックメチル)
- 2)3-イソプロピル-2,1,3-ベンゾチアアジアジノン-(4)-2,2-ジオキシド=ナトリウム塩  
(一般名 ベンタゾン ナトリウム塩)

成分及び含有量：

成分	含有量	CAS No.	安衛法 No.	化審法 No.
ピリミノバックメチル	0.40%	136191-64-5	—	—
ベンタゾン ナトリウム塩	11.0%	50723-80-3	—	—
〈その他〉				
鉱物質微粉、界面活性剤等	88.6%	—	—	—

**4. 応急措置**

吸入した場合：被災者を直ちに新鮮な空気のある場所に移動し、衣服をゆるめて深呼吸させる。多量に吸入した場合は医療措置を受ける。

皮膚に付着した場合：汚染した衣類、靴などは速やかに脱ぎ捨て、製品が付着した部分を水又はぬるま湯で十分に洗い流し、石けんを使って洗浄する。

眼に入った場合：直ちに清浄な流水で十分に洗眼し、医療措置を受ける。

飲み込んだ場合：口の中に残っているものはぬぐったりして除去した後、多量の水や牛乳を与えて吐き出させる。ただし被災者に意識のない場合はものを与えたり、吐き出させたりしてはならない。

**5. 火災時の措置**

消火方法：初期の火災には、粉末、不活性ガス消火器、乾燥砂などを用いる。大規模火災には、泡消火を用いて空気を遮断する。

消火剤：水、強化液、泡、不活性ガス、ハロゲン化物、消火粉末を放射する消火器

消火活動上の注意：燃焼又は高温により有毒なガスが生成するおそれがあるので、呼吸保護具を着用する。消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な措置を行う。

**6. 漏出時の措置**

作業員に対する注意：屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。作業の際には、保護具(ばく露防止措置欄参照)を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉じんを吸入しないようにする。

環境影響に対する注意：飛散、流出した製品が、環境への影響を起こさないように注意する。

流出物の処理に対する注意：飛散したものを掃き集めて、密閉できる空容器に回収する。真空掃除機で吸い取るなど粉じんが飛散しない方法で取り除く。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意：取扱いは換気のよい場所で行い、漏れ、あふれ、飛散がないようにし、みだりに粉じんを発生させない。

火災・爆発の防止：通常の保管方法で問題無し。

保管上の注意：直射日光が当たらない乾燥した冷暗所に保管し、異種物質の混入を避け、火気、熱源から隔離する。

## 8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度： 設定されていない。

許容濃度： 日本産業衛生学会及びACGIHのいずれも設定されていない。

設備対策： 取扱いについては、できるだけ密閉された装置、機器を使用し、局所排気装置を併用する。有害物が環境中へ放出されないように、排気装置には除害設備を設ける。

保護具： 呼吸用保護具：防じんマスク、簡易防じんマスク  
保護手袋：保護手袋(ゴム手袋)  
保護眼鏡：保護眼鏡(側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型)  
保護衣：作業着、帽子、保護服

## 9. 物理的及び化学的性質

外観： 淡灰色細粒  
臭い： データ無し。  
密度・比重： 1.13(参考値)  
pH(10倍希釈液)：9.2(参考値)  
引火点： データ無し。

## 10. 安定性及び反応性

化学的安定性： 通常の保管環境下で安定。  
危険な反応： データ無し。  
危険有害な分解生成物： データ無し。

## 11. 有害性情報

急性経口毒性： ラット LD<sub>50</sub> 値 (mg/kg) ♂, ♀ > 2500  
急性経皮毒性： ラット LD<sub>50</sub> 値 (mg/kg) ♂, ♀ > 2000  
急性毒性(吸入：ガス)：データ無し。  
急性毒性(吸入：蒸気)：データ無し。  
皮膚腐食性及び皮膚刺激性：  
ウサギ 軽度の皮膚刺激性  
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性：  
ウサギ 中等度の眼刺激性  
呼吸器感作性： データ無し。  
皮膚感作性： モルモット 感作性なし  
生殖細胞変異原性： データ無し。

発がん性： データ無し。  
 生殖毒性： データ無し。  
 特定標的臓器毒性(単回ばく露)：  
     ピリミノバックメチルとして、麻酔作用。  
 特定標的臓器毒性(反復ばく露)：データ無し。  
 吸引性呼吸器有害性： データ無し。

## 1 2. 環境影響情報

生態毒性：                   コイ                   LC<sub>50</sub> 値/96hr           >1000 mg/L  
                                   オオミジンコ        EC<sub>50</sub> 値/48hr           >1000 mg/L  
                                   藻類                 EC<sub>50</sub> 値/0-72hr        >1000 mg/L  
 残留性・分解性：        製剤のデータ無し。  
 生体蓄積性：            製剤のデータ無し。  
 土壌中への移動性：     製剤のデータ無し。  
 その他：                 除草剤であり、植物に影響がある。

## 1 3. 廃棄上の注意

都道府県知事等の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に処理を委託する。洗浄水等は、凝集沈殿、活性汚泥などの処理により清浄にしてから排出する。空容器を廃棄する場合は、内容を完全に除去した後に処分する。

## 1 4. 輸送上の注意

輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。車両、船舶には保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を備える他、緊急時の処理に必要な消火器、工具などを備えておく。

国連番号：                該当せず。  
 品名(国連輸送名)：        該当せず。  
 国連分類：                該当せず。  
 容器等級：                該当せず。  
 海洋汚染物質：            該当せず。  
 緊急時応急措置指針番号： 該当せず。

## 1 5. 適用法令

農薬取締法  
 毒物及び劇物取締法： 毒物及び劇物に該当せず。  
 労働安全衛生法  
     表示対象物(法 57 条、施行令第 18 条)： 該当せず。  
     通知対象物(法 57 条の 2、施行令第 18 条の 2)： 該当せず。  
 化学物質排出把握管理促進法(化管法)  
     指定化学物質： 該当せず。(ピリミノバックメチルは化管法指定化学物質であるが、含有量が 1%未満のため該当しない。)

## 1 6. その他の情報

参考資料： 製品安全データシート「ヒエクリンバサグラン粒剤」(クミアイ化学工業株式会社 2010 年 12 月 28 日改訂)

本データシートの記載内容は、この化学品の取扱い時の安全性に関する参考情報であり、安全性や品質の保証をなすものではありません。また危険性、有害性の評価は、必ずしも充分ではありませんので、取扱いには充分注意を払って下さい。